

2023年 10月31日

原口 新五 殿
日本国 久留米市
セーフコミュニティ推進協議会長
久留米市長

原口市長

国際セーフコミュニティネットワークメンバー（3回目）としての内定通知

当センターが任命した審査員による審査の結果、久留米市は国際セーフコミュニティとして認証条件を満たしていると再認証の推薦を受け、今回、ご連絡を差し上げることができ、ご連絡をとてもうれしく思っております。ここに久留米市の再認証が確定しましたことをお伝えいたします。

添付しております再認証に向けたガイドラインを参考に認証式典の準備を進めてください。ご参考までに、オンラインでの式典もご検討いただけます。

認証式典に先立ち、審査の際に審査員と協議した貴市の（他の自治体が参考になるような）事例について書面にてご紹介ください。

この度は、皆さま方の安全・安心なまちづくりにおけるご尽力（により得られた成果）にお喜び申し上げます。

国際セーフコミュニティ認証センター
代表
レザ・モハマディ

国際セーフコミュニティ認証センター
ジェネラルマネージャー
グールドブランド・フェーンベリ

認証自治体へのガイドライン

認証について

式典の開催地及び内部組織・団体等の招待

認証式典の日は、これまでセーフコミュニティに取り組んでこられた方たちにとって非常に重要な（意味のある）日です。あらゆる面での安全向上に向けて、分野を超えて責任感をもって取り組んでこられた政治・行政・非政府のすべての分野の組織・団体によるご尽力が改めて評価され、お祝いする日となります。また、認証式典は、今後も引き続き取り組みを推進することの表明です。そのため、これまでセーフコミュニティ活動にかかわってこられた方たちが式典に招かれることが大切です。なお、認証式典は、基本的に取り組みを進めてきたコミュニティにおいて実施するものとします。

外部の方の招待

- 1 SC 支援センターは、SC 推進自治体の支援に関して国際 SC 認証センターと合意しています。そのため、支援センターを式典に招待することは重要です。
- 2 政府以外の組織もセーフコミュニティを推進する上で大黒柱として重要な役割を担っています。そのため、今後、さらに安全なまちづくりを推進するにあたって連携・協働が想定あるいは期待される組織や団体等を招待されることをご提案します。
- 3 SC ネットワークに属するコミュニティは、より安全・安心なまちづくりを目指しています。これは終わりのない取り組みであり、コミュニティが単独でできるものではないため、助け合い、各々の経験や取り組みの成果を分かち合うことが重要です。そのため、(日本国内など) 同じ地域の推進コミュニティを招待することは大切です。
- 4 また、SC 推進自治体以外にも関心を持っていたり、認証に向けて取り組んでいる自治体を招待されることをご提案します。

認証式典のプログラムについて（暫定）

- 1 地域のリーダーによるセーフコミュニティ活動に関する簡単な報告
- 2 審査員による国際 SC ネットワークに関する報告；SC の重要性と（参考となる）他自治体の事例などの紹介
- 3 合意書に署名する者が登壇
- 4 各自が合意書に署名
- 5 審査員は当該コミュニティが国際 SC ネットワークの一員となったことを宣言
- 6 認証タテおよび旗の授与（ファンファーレや音楽とともに）
- 7 審査員は認証センター長からのお祝いの書簡の読み上げ
- 8 他の SC に取り組む自治体等からのお祝い